



AFTER  
夏目八丁堰

BEFORE

3日で水抜きしました

# ため池の水 抜いてみた

10月から11月にかけて、「防災重点農業用ため池」の調査のため、町内5か所のため池（堰）の水を抜きました。この調査は、ため池の構造に劣化や異常がないかを確認するものです。今回の調査の様子をお知らせいたします。

## ため池の役割

ため池とは、降水量が少なく、流域の大きな河川に恵まれない地域などで、主に農業用水を確保するために水を貯え取水ができるよう、人工的に造成された池のことです。また、ため池は、生物の生息・生育の場所の保全、地域の憩いの場の提供など、多面的な機能を有しています。降雨時には雨水を一時的にためる洪水調整や土砂流出の防止などの役割も持ちます。

## どこのため池の水を抜いたの？

今回、調査で水を抜いたため池は、新宿堰、石出2号堰、東今泉上堰、下堰、夏目八丁堰の5か所です。

## 水を抜いたら

ため池の水を抜くと、さまざまな魚が生息していました。コイやフナ、ブラックバス、夏目八丁堰では1mを超える巨大なハクレンが現れました。ため池の水は、栄養があり、魚が生息しやすい場所ということがわかります。



▲空から撮影したハクレン

## 注意

ため池は、大変危険ですので立ち入らないでください。

## 水を抜いて防災工 事の必要性を知る



まちづくり課  
部長補佐 佐藤 正典

近年、局地的な大雨や大規模な地震などにより、ため池が決壊し災害が発生しています。

町内にあるため池のうち、決壊した場合の浸水区域に、家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与える恐れのある、町内6か所のため池が法律により「防災重点農業用ため池」に指定されています。

今回の調査では、ため池の水を抜いて、「防災重点農業用ため池」の防災工場の必要性を調べました。調査は全国で行われており、異常があったため池は、緊急性の高い場所から優先的に改修工事が実施されます。調査結果は、年度末には出る予定です。

町では、万が一「防災重点農業用ため池」が決壊した場合の備えとして、安全で迅速な避難行動に役立てることを目的にハザードマップを作成しています。ハザードマップは町ホームページや役場で配布していますので、災害が起こる前に確認をお願いします。



コジュンクト

## 町長日誌 (10月)

- 1日 庁議
- 4日 満百歳者お祝い
- 5日 辞令交付
- 12日 東総用水土地改良区臨時総代会
- 13日 香取広域市町村圏事務組合構成市・町長会議（消防本部）
- 15日 全国町村会正副会長会・理事会・政務調査会（全国町村会館）
- 18日 北ルート現地視察
- 20日 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議、まちづくり会議
- 21日 香取広域市町村圏事務組合議会全員協議会・本会議（小見川市民センター）
- 22日 新・日本消防会館建設委員会（ヤクルト本社ビル）
- 28日 東庄中学校第50回創立記念式典、千葉県土地改良団体連合会理事会（県土地改良会館）



▲東庄中学校第50回創立記念式典

## 令和3年文化の日千葉県功労者表彰を受賞

令和3年文化の日千葉県功労者表彰で鎌形壽一氏（地方自治功労）と名雪与志孝氏（健康福祉功労）のお二人が表彰されました。千葉県功労者表彰は、各分野で顕著な功績をあげた方に対し表彰されるもので、今年度は59個人6団体が表彰されました。



▲左から信田県議会議長、鎌形壽一氏、名雪与志孝氏、岩田町長（千葉県町村会会長）

鎌形氏は、平成11年に町議会議員に当選以来、5期20年にわたり在職され4年間議長を務められました。また、町の防災力強化や災害対策の実施により安心安全なまちづくりを推進し、新庁舎の建設にも寄与するなど豊富な経験と、卓越なる見識を持つて地方自治の発展に貢献されました。

名雪氏は、昭和59年より旭食肉センター処理組合、東総食肉市場、(株)

千葉県食肉公社においてと畜解体作業に従事され食肉衛生向上に尽力されました。また、製品の安全管理制度HACCP（ハサップ）の導入に取り組み、施設や作業員の衛生管理の向上に貢献されました。

### 名雪氏のコメント

長くこの仕事を一生懸命やってきたので、表彰され嬉しいです。仕事での表彰ですので、今後も安全と衛生管理をしっかり継続していきたいと思えます。

受賞おめでとうございます。



## 教育功労者表彰を受賞



▲五十嵐教育長

千葉県教育功労者表彰で教育委員会の五十嵐正憲教育長が教育行政の部で受賞されました。

五十嵐氏は、平成28年4月に教育長に就任し、その卓越した見識と経験を活かし、町内5校を1校とする小学校の統廃合を実施し、教育環境の充実に努めるとともに、2園の幼稚園を統合してこども園を設置し、幼小中の連携教育に尽力されました。

また、最新設備の新学校給食センターの建設を進め供用を開始するなど、地方教育行政の振興に貢献した功績が認められての受賞となりました。